

各位



筑紫女学園大学企画室
福岡県太宰府市石坂2丁目12-1

【筑紫女学園大学・高等学校】 『東日本大震災ボランティア報告書（大学版）』 『東北・関東修学旅行報告書（高校版）』を作成しました。

学生・生徒が東日本大震災のボランティア活動を通して感じた想いを、報告書としてまとめました。

2011（平成23）年3月11日の東日本大震災から丸3年。

その間、大学・短期大学部では、継続して10回のボランティア研修を実施し、のべ120人の学生が岩手県陸前高田市を中心に支援活動を行いました。

また、高校では、昨年からの修学旅行に「東北・関東コース」を新設。高校2年生71人が選択し、宮城県南三陸町などを訪問しました。

被災地の現状を目の当たりにした学生、生徒たちは、「多くの方が『風化しているのを強く感じる』『風化して悲しい』と言っていた」「今の状況を伝えていくことが私たちの使命。卒業してもボランティアに関わりたい」「この大震災を忘れてはいけない」と、これからも被災地に寄り添っていく決意を語っていました。

ボランティア活動を通して感じた想いを「東日本大震災ボランティア報告書（大学版）」、「東北・関東修学旅行報告書（高校版）」としてまとめました。「風化させない」「忘れない」ために、筑紫女学園ではこれからも支援活動を続けていきます。

① 「2013年 筑紫女学園大学 東日本大震災ボランティア研修報告書」（大学版）

第5回 2013年2月20日～25日

第6回 2013年3月16日～21日

第7回 2013年8月28日～9月2日

第8回 2013年9月12日～17日

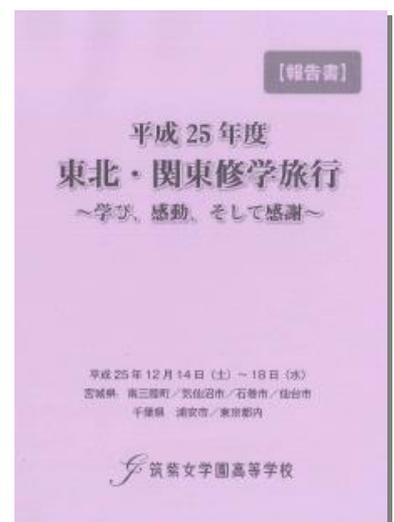
のボランティアに参加した学生の報告書



② 「平成25年度東北・関東修学旅行 ～学び、感動、そして感謝～」

2012年12月14日～18日

のボランティアに参加した生徒の報告書



【取材対応について】

○取材を希望される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

法人本部企画広報課（電話 092-925-9623 FAX 092-925-3604 担当：米嶋・花村）

窓口時間：月～木9：00～18：00、金9：00～17：00

以上、ご案内申し上げます。